

議会だより

発行：行方市議会〒311-3512 行方市玉造甲 404 編集：広報委員会

令和6年6月

第2回 定例会



Contents

- 第2回（6月）定例会…………… p.2～9
- 一般質問…………… p.10～14
- 委員会レポート…………… p.15
- 市民の声・議会トピックス…………… p.16

令和6年 第2回定例会

あ
ら
ま
し

◆第2回（6月）定例会は、5月31日から6月20日までの21日間にわたり開催され、報告12件のほか、人事案件や補正予算など22件が市長から提出されました。議案は、審査の結果、いずれも原案のとおり、可決・承認されました。また、一般質問では8名の議員が登壇し、市の方針等を質しました。

第2回定例会 市長あいさつ及び提案理由の説明（一部抜粋） 第2回（6月）定例会

先日、2014年の発表以来、10年振りに人口戦略会議から「消滅可能性自治体」が公表されました。本市は10年前の分析より若年女性の増減率の想定が若干低くなったものの、依然として減少率が59.6%と高く、消滅可能性自治体として名が挙がっていますが、消滅可能性自治体の如何にかかわらず、市民の皆さまがこのまちで暮らしたい、暮らし続けたいと思えるような施策を講じ続けるのが私の責務であります。

この10年間、この状況からの脱却を目指し、コロナ禍を経て、新しい局面を迎える中で、今後は、これまでの10年間を検証し、アジャイルに施策を講じながら、本市の「暮らしやすさ」や「魅力」を上げるために市役所が一丸となり、必要であれば躊躇せず抜本的な見直しを行っていかねばなりません。

将来に希望がもてるまちづくりに向けて、今後とも、共に力を合わせてまいりたいと思いますので、どうか市民の皆さま並びに議員各位におかれましては、引き続きご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



第2回定例会の経過

※議案の内容は次のページから

5月31日(金)【議会運営委員会】

【本会議】開会

会期の決定、諸般の報告

議案の上程、提案理由の説明

委員会付託（請願）

6月4日(火)【本会議】一般質問

5日(水)【本会議】一般質問

7日(金)【本会議】議案質疑、委員会付託

11日(火)【総務委員会】付託案件の審査

12日(水)【教育厚生委員会】付託案件の審査

14日(金)【予算決算常任委員会】付託案件の審査

20日(木)【議会運営委員会】

【全員協議会】

【本会議】委員長報告

質疑、討論、採決

議員の派遣

閉会中の所管事務調査

閉会

令和6年第2回行方市議会定例会 付託案件の審査

審査の内容を一部抜粋してお伝えします。議決結果は8ページをご参照ください。

総務委員会

▼専決処分の承認を求めることについて（行方市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について）

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律（令和5年法律第48号）のうち、一部改正規定が令和6年5月27日に施行されることに伴い、改正法との整合性を図るため、行方市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例（平成27年行方市条例第24号）の一部を改正し、同日から施行する必要が生じたことによるもの

Q 市民のマイナンバーカード取得率、また、本市が目指すマイナンバーの利用は

A 申請率は82.9%、交付率は75.2%となっています。マイナンバーカードの利用については、「書かない窓口」等、市民の手間を省けるメリットがあることなどをPRしていきながら、取得率100%を目指していきたいと考えています。今後も、国の動向を注視しながら、市においても十分に対応できるように、関係する部局と調整してまいります。

▼専決処分の承認を求めることについて（行方市税条例の一部を改正する条例について）

令和6年度税制改正により、地方税法等の一部を改正する法律（令和6年法律第4号）が令和6年3月30日に公布され、令和6年4月1日に施行されることに伴い、行方市税条例（平成17年行方市条例第54号）の一部を改正し、同日から施行する必要が生じたことによるもの

▼専決処分の承認を求めることについて（行方市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について）

令和6年度税制改正により、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第24条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令（令和3年総務省令第31号）の一部を改正する省令が令和6年3月30日に公布され、令和6年4月1日に施行されることに伴い、行方市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例（令和3年行方市条例第24号）の一部を改正し、同日から施行する必要が生じたことによるもの

教育厚生委員会

▼専決処分の承認を求めることについて（行方市子ども・子育て会議条例及び行方市子ども館条例の一部を改正する条例について）

令和6年4月1日からの組織変更に伴い、行方市子ども・子育て会議条例（平成25年行方市条例第38号）及び行方市子ども館条例（平成28年行方市条例第12号）の一部を改正し、同日から施行する必要が生じたため

▼専決処分の承認を求めることについて（行方市医療福祉費の支給に関する条例の一部を改正する条例について）

茨城県の医療福祉費支給制度（マル福）の改正に伴う予算が令和6年3月26日に議決され、令和6年4月1日から新制度が開始されることに伴い、県に合わせて制度を拡充するため、行方市医療福祉費支給に関する条例（平成17年行方市条例第87号）の一部を改正し、同日から施行する必要が生じたことによるもの

▼専決処分の承認を求めることについて
(行方市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)

令和6年度税制改正により、地方税法施行令の一部を改正する政令(令和6年政令第136号)が令和6年3月30日に公布され、令和6年4月1日に施行されることに伴い、行方市国民健康保険税条例(平成17年行方市条例第58号)の一部を改正し、同日から施行する必要が生じたことによるもの

▼茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更
について

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律(令和5年法律第48号)の施行により、現行の被保険者証は改正法の施行日以降は発行されなくなることに伴い、規約別表中の被保険者証等の用語の整理を行う他、関係市町村の共通経費負担金の納入額算出に用いる人口及び高齢者人口の算出基準日などの整理を行うもの

請願

鹿行地域の医療体制充実・なめがた地域医療センターの機能回復を、市議会として、茨城県と茨城県厚生連に求める請願



請願の要旨

- 1 鹿行地域の医療体制の維持・充実のため、茨城県厚生連なめがた地域医療センターの医師確保と運営費確保について、市議会として、茨城県と県厚生連に要請すること。
- 2 現行の外來全科、透析センターを含めた全部門の診療体制が維持されるよう、茨城県厚生連へ働きかけるとともに、県としての支援や補助について茨城県へも要請すること。
- 3 なめがた地域医療センターでの救急受け入れ体制(日中・夜間)再開のため、採りうる方策を茨城県厚生連および茨城県や関係各所とともに検討し実施すること。
- 4 入院・手術機能を段階的に回復させるよう、茨城県厚生連への働きかけと、県としての支援や補助をおこなうことを茨城県へ要請すること。
- 5 行方市として、2023年12月に茨城県厚生連と行方市の間で締結された「地域医療連携協定」の中身をより具体化し、地域医療体制の拡充を進めること。

【請願者】

茨城県厚生連労働組合
中央執行委員長 宇留野 正志

【紹介議員】 高野 市郎

【委員会の意見】

願意については十分に理解できるが、実現性を鑑みた場合、現時点では趣旨採択すべきものとする



審査の結果

趣旨採択

議会メモ：
「趣旨採択」とは…

請願に対する議会の意思決定は、理論的には「採択」か「不採択」の2種類しかありませんが、議会としては請願の願意については十分に理解できるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に採られる請願に対しての決定の方法をいいます。



予算決算常任委員会

▼専決処分の承認を求めることについて
(令和5年度行方市一般会計補正予算(第11号)について)

令和5年度行方市一般会計に補正(第11号)の必要が生じたことによるもの



ふるさと応援寄附金募集事業

Q 行方市ふるさと応援寄附金におけるクレジット収納手数料について

A 令和5年4月から令和6年3月までに納められた金額に対して精査したクレジット手数料の金額になります。ふるさと納税のさまざまなサイトでクレジットを使用した手数料の計算結果となります。



▼令和6年度行方市一般会計補正予算(第1号)について

一般会計に補正の必要が生じたので、地方自治法(昭和22年法律第67号)第218条第1項の規定により、提案するもの



企画事務費

Q 移動市役所業務委託料における事業内容について

A 高齢化や公共交通の脆弱化により移動手段の確保が難しく、市役所などに行くことが難しいといった市民の方々からの声を受け、市民により近いところに出向き、行政サービスの提供を行うものが移動市役所となります。この事業は、デジタル田園都市国家構想交付金を活用するものです。
現時点では、ジャンボタクシーサイズの車両内にパソコンやウェブ会議システム等を備え、3地区を巡回するようなルートを検討しています。早ければ来年の1月を目途に、運用を開始していきたいと考えています。



予防接種事業

Q 新型コロナウイルス予防接種費用助成金の対象者及び接種費用について

A 本年4月から予防接種法上のB類疾病となったことを受け、個人の重症化予防を目的とした秋冬の定期接種とされたことから、個人負担が生じることになりました。この定期接種の対象者については、65歳以上の方と、60歳から64歳までの方で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全等の障害がある方となります。

接種費用については、国では1万5300円程度としております。そのうち8300円を国が助成し、個人の自己負担は7千円程度となりますが、本市において3500円を助成し、最終的な自己負担額は3500円程度となります。

▼令和6年度行方市水道事業会計補正予算(第1号)について

水道事業会計に補正の必要が生じたので、地方自治法(昭和22年法律第67号)第218条第1項の規定により、提案するもの

各委員会への付託が省略された議案

議決結果は8ページをご参照ください。

▼令和5年度行方市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

▼令和5年度行方市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について

▼令和5年度行方市一般会計継続費繰越計算書の報告について

▼令和5年度行方市水道事業会計予算繰越計算書の報告について

▼令和5年度行方市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について



▼農業委員会委員の任命について

農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号）第8条第1項の規定により、議会の同意を求める議案として、議案第32号から議案第50号までの19件が提出されました。
任期は、令和6年9月2日から令和9年9月1日までの3年間です。

行方市議会では、夏の軽装(クールビズ)を推進しています

期間：5月1日～10月31日

今定例会では、ノーネクタイ、ノー上着で一般質問等を行いました。



～ 議会へ請願・陳情される方へ ～

請願・陳情とは、市民が市政についての要望や意見を直接「議会」に提出する方法です。

- ※ 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に分かりやすく書いてください。
- ※ 提出年月日、請願（陳情）者の住所、署名又は記名押印してください。
- ※ 請願書は、1人以上の紹介議員が必要で、表紙に自筆による署名又は記名押印が必要です。
- ※ 紹介議員が見つからないときは、陳情書としてください。
- ※ 提出方法については、議会事務局へお問い合わせください。

(表紙例)

〇〇〇に関する 請願（陳情）書	
紹介議員 署名又は 記名押印	印

(内容例)

〇〇〇に関する請願 （陳情）	
1. 要旨	
2. 理由	
令和 年 月 日	
請願（陳情）者の住所	
署名又は	
記名押印	印
行方市議会議長	殿



ON AIR

本会議の様子を「なめがたエリアテレビ」にて、 生中継しています。

インターネット（パソコン、スマホ）
では、録画中継をしています。

現在、平成29年第2回定例会から
令和6年第1回定例会までがご覧にな
れます。準備が整い次第、令和6年第
2回定例会も公開いたします。



なめがたネット放送局を検索し、市議会録画中継へ
これまでの録画中継はこちらから▶



なめがたエリアテレビ視聴方法のご案内

防災対応型エリア放送「なめがたエリアテレビ」については、微弱な電波での許可のため、防風林等の遮蔽物により、ご家庭での受信に格差が生じており、大変ご迷惑をお掛けしています。

「なめがたエリアテレビ」をご視聴いただくためには、ご家庭のテレビでチャンネルスキャンをしていただく必要がございます。

※チャンネルスキャンの方法はこちらから▶



なお、電波受信エリアであっても、チャンネルスキャンの結果、受信できない場合は、市負担による専用アンテナ設置等の工事を実施しますので、お手数でも事業推進課までご連絡ください。

【問い合わせ】 事業推進課（麻生庁舎）

エリアテレビお問い合わせ専用 フリーダイヤル 0120-72-0818

本会議の内容を知りたい 「行方市議会 会議録検索システム」

本会議の内容は、なめがた
エリアテレビや、インター
ネット録画中継でもご覧にな
れますが、会議の公式記録は
会議録となります。会議録は、
インターネットにて**全文を確
認**できます。

市議会ホームページで「会
議録」を選択してください。



令和6年第2回行方市議会定例会 提出議案議決結果

《市長提出議案》

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
報告第7号	専決処分の承認を求めることについて (行方市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について)	原案承認 (全会一致)	総務委員会
報告第8号	専決処分の承認を求めることについて (行方市税条例の一部を改正する条例について)	原案承認 (全会一致)	総務委員会
報告第9号	専決処分の承認を求めることについて (行方市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について)	原案承認 (全会一致)	総務委員会
報告第10号	専決処分の承認を求めることについて (行方市子ども・子育て会議条例及び行方市子ども館条例の一部を改正する条例について)	原案承認 (全会一致)	教育厚生委員会
報告第11号	専決処分の承認を求めることについて (行方市医療福祉費の支給に関する条例の一部を改正する条例について)	原案承認 (全会一致)	教育厚生委員会
報告第12号	専決処分の承認を求めることについて (行方市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	原案承認 (全会一致)	教育厚生委員会
報告第13号	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度行方市一般会計補正予算(第11号)について)	原案承認 (全会一致)	予算決算常任委員会
報告第14号	令和5年度行方市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—	—
報告第15号	令和5年度行方市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	—	—
報告第16号	令和5年度行方市一般会計継続費繰越計算書の報告について	—	—
報告第17号	令和5年度行方市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	—
報告第18号	令和5年度行方市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	—
議案第32号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第33号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第34号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第35号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第36号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第37号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第38号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第39号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第40号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第41号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第42号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第43号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第44号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第45号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第46号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第47号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第48号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第49号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第50号	農業委員会委員の任命について	原案同意 (全会一致)	—
議案第51号	茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	原案可決 (全会一致)	教育厚生委員会
議案第52号	令和6年度行方市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決 (全会一致)	予算決算常任委員会
議案第53号	令和6年度行方市水道事業会計補正予算(第1号)について	原案可決 (全会一致)	予算決算常任委員会

《請願・陳情》

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
請願第1号	鹿行地域の医療体制充実・なめがた地域医療センターの機能回復を、市議会として、茨城県と茨城県厚生連に求める請願	趣旨採択	教育厚生委員会

第2回（6月）定例会で補正された予算（令和6年度）

議案番号	補正額（総額）	主な内容	議決結果
議案第52号 一般会計補正予算 （第1号）	5億4,597万1千円 増額 （196億4,597万1千円）	<ul style="list-style-type: none"> 企画事務費（移動市役所業務委託料ほか） / 2,150万円 新たな低所得世帯支援及び定額減税補足給付事業 / 2億9,934万2千円 予防接種事業 / 7,866万3千円 ほか	原案可決 （全会一致）
議案第53号 水道事業会計 補正予算 （第1号）	【収益的収入】 38万円 増額 （9億2,300万4千円） 【収益的支出】 38万円 増額 （8億769万1千円）	【収益的収入】 <ul style="list-style-type: none"> 水道基本料金減免分 / △5,125万5千円 光熱費高騰対策支援事業補助金 （水道基本料金減免分+委託料） / 5,163万5千円 【収益的支出】 <ul style="list-style-type: none"> 委託料（水道料金システム改修費ほか） / 38万円 	原案可決 （全会一致）

第2回（6月）定例会で補正された予算（令和5年度）

議案番号	補正額（総額）	主な内容	議決結果
報告第13号 一般会計補正予算 （第11号）	1億5,688万3千円 増額 （204億1,505万1千円）	○専決処分の承認を求めることについて <ul style="list-style-type: none"> ふるさと応援寄附金募集事業 / 693万円 財政調整基金積立金 / 6,373万9千円 ほか	原案承認 （全会一致）

※補正予算は予算決算常任委員会に付託されました。

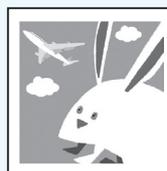
スマホで読める！議会だより デジタルブック配信しています

- ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読めます。
- 10言語で読めます。
- 音声読み上げもできます。
- 文字サイズを調整できます。

※ブラウザは音声読み上げに対応していません。
音声読み上げには無料アプリ（カタポケ）のインストールが必要です。

※ デジタルブックの配信は発行日の10日後となります。

無料アプリ『カタポケ』
このアイコンが目印です。



市の考えを問います

一般質問

6月4日（4議員）

小野瀬 忠利（一問一答）……………10 ページ

1. 新庁舎建設
2. 行政組織
3. 行政運営
4. 教育行政

宮崎 和洋（一問一答）……………11 ページ

1. 消防団
2. 子ども
3. 観光事業

高木 正（一問一答）……………11 ページ

1. 少子高齢化、消滅市の現実化に対しての行方市の命運をかけた行政課題（霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業、市有財産処分、医療体制の充実と新庁舎の在り方）

伊勢山 仙寿（一問一答）……………12 ページ

1. つくば霞ヶ浦りんりんロード
2. 農業機械、資材、農作物の盗難
3. 物価高騰対策

6月5日（4議員）

高橋 正信（一括後一問一答）…12 ページ

1. 将来に希望の持てるまちづくり

阿部 孝太郎（一問一答）……………13 ページ

1. 行政のデジタル化
2. 再エネ導入支援業務
3. 公共交通・スクールバスの運用と整備

山口 律理（一問一答）……………13 ページ

1. 霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業
2. 新庁舎建設
3. 北浦荘
4. 市営路線バス
5. 霞ヶ浦の水質浄化
6. 旧手賀小学校などの解体工事の談合情報
7. 旧大和第一小学校・旧大和幼稚園跡地売却

小林 久（一括後一問一答）…14 ページ

1. 各部の主な事業
2. 新副市長の所信
3. 新教育長の所信

8名の議員が登壇し、執行部に対し方針等を問いました。
紙面の内容は、質問・答弁共に議員自らが要約・執筆、寄稿したものを掲載しています。

問 企画部における事業の進め方について

答 企画部長 複数の部局に関連する事業や、市において前例のない事業などについては、企画部が事業の企画立案から施設整備、管理運営を行う事業者の選定まで実施した後に、各事業担当課へ事業を引き継ぐという手法を進めてまいりました。例えば、霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業につきましては、企画部で計画を策定し、事業者を選定し、現在施設整備を実施しているところであり、近い将来、全ての施設の管理運営が開始された段階で、もっとも関連性の高い部局へ事業を引き継ぐこととなります。これから事業を進めることとなる地域振興施設整備事業につきましても、各関係部局と密接に連携をして事業を進めていくとともに、適切な時点において



小野瀬 忠利 議員

問 児童生徒のより良い環境づくりについて

答 教育長 行方市学校教育プランを策定し、デジタル化やグローバル化に対応でき、確かな学力を持った人材の育成のための取組や環境づくりを着実に進めております。その最前線が学校であり、実際の取組を進めていただくのは教職員です。現在、この教職員の働き方改革が課題となっており、長時間勤務の是正は急務であると考えております。今年度は部活動の地域移行を進めるとともに、特別支援教育の支援員の増員と業務内容の拡大をはじめ、学校サポートの配置による学校業務支援や地域・保護者等の主体的な登下校支援、さらにはICT機器の活用による業務の効率化を進め、さらなる教育の質の向上に努めてまいります。



引継ぎを行うなど、円滑な行政運営に努めてまいります。



消防団



宮寺 和洋 議員

問 操法大会についてアンケートでは1番「操法より実戦に近い訓練に変える」335人、2番「大会を選抜制で部の出場回数を減らす」99人、3番「出場間隔を3年に1回に変更して大会を実施する」47人、4番「出場間隔を2年に1回で大会を実施する」43人、5番「練習回数を減らす、時間制限を設ける」16人という結果になったが今後どうするのか

答 総務部長 令和7年度からの操法大会については、3分の1ずつの出場に見直し、練習時間の制限をかける検討をしています。

問 操法大会を廃止した自治体はあるのか

答 総務部長 現在、市単独での操法大会を実施しているのは茨城県内44市町村のうち16市町村であり、最近、5市町村が操法大会をやめています。

問 アンケートの結果どおり、操法大会は直ちに廃止して、大会の代わりに中継訓練や夏季訓練、研修や講習会の実施に切り替えなければ民意の否定だと思うが、廃止の決断は誰がするのか

答 市長 決断となれば多分団長です。参考人招致をしていただければ、その答えが出ると思います。

問 羽生消防団について現在の進捗状況は

答 総務部長 どうすれば退団した団員が戻ってくるのかを、ただいま協議しています。

子ども

問 多子世帯補助について

答 市長 多くの子どもたちがいる方の経済的負担を下げるという施策を今後も展開していきたいと考えています。

問 危険ブロック塀の撤去補助について

答 建設部長 残念ながら今現在補助はないという状況ではあります。県内市町村の補助要綱等を参考に、危険性、通行上の安全性、市の財政も考慮しながら精査をしていきたいと考えています。

問 少子高齢化、消滅市の現実化に對しての行方市の命運をかけた行政課題（霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業、市有財産処分、医療体制の充実と新庁舎の在り方）真の市民本位のあるべき事業の在り方について見解を問う（継続的質問）



高木 正 議員

問 霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業について、7月末にオープンできるか確認したい。また、この事業について水戸地方検察庁の調査が入った話は事実か

答 市長 オープンは、ほぼ見通しがつきました。水戸地方検察庁については、どのような内容で契約をしているのかの調査がありました。

問 霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業に対しては、市民からなぜキリンをメインにするのかなど疑問があり、合意形成ができていないと考える。17年間の債務負担行為の中で、その間、地元への経済効果はどのくらい見込んでいるか

答 市長 観光物産館こいこいで売り上げも含め、だいたい4億円から5億円の経済効果があると考えられます。これは、複数年間において、コンテナツの見直し等も考えた上での計算となります。なぜ、キリンがメインかということになると、草食動物系が施設のコンテナツがしやすいという点があるからです。キリンの他に十数種類の動物もおりますが、入場者が飽きてしまうことがないよう、コンテナツの変更も可能という点において、今後の展開を見込んでいます。

問 副市長として、これまでの自分の経験を生かして、どのように本市への貢献等を考えているか

答 副市長 本市には非常に魅力があると思います。茨城県産の農産物は大量に安いという実態の中で、本市の農水産物や生産者の魅力などが光り輝けるようにしたいと考えています。

問 この事業に對しての指導管理評価調査基準を満たしていない。3度延長による損害請求や度々の設計変更、税金の対価支払は行政の怠慢であり、不当ではないか

答 市長 中期的評価がポイントであり、オープンした頃、確実にします。また、遅延による損害金の立証はまだ明確ではありません。設計変更においては認めさせています。



伊勢山 仙寿 議員

つくば霞ヶ浦りんりんロード

現状と今後の動向

市長 茨城県のデータによると、令和5年度の利用者は平成30年度に比べ、4万4千人増の12万5千人と増加しました。経済効果が出るよう、今後利便性を高めるため、SNS等でPRをしていきたいと考えています。

経済部長

環境整備を進める中、イベントとして「なめチャリ2024」を開催しました。また、筑波山と霞ヶ浦をバックに写真が撮れる「映えスポット」等を模索しているところです。

農業機械、資材、農作物の盗難

実情の把握と盗難対策

総務部長 茨城県内において、令和5年度は窃盗犯が1万4789件、昨年度より3147件増と多くを占めています。本市の盗難、

対策としては、市内19カ所に20基の防犯カメラを設置し、犯罪等が起こった場合には、カメラ映像の提供も行っていきます。一方で、犯罪抑止には自助努力も必要なことから、今後も情報収集に心がけ、行方警察署と連携しながら、市民の防犯意識向上のため、防災無線やメールマガジン、なめがたエリアテレビ等での注意喚起を行ってまいります。また、関係団体や警察等、関係機関と連携し、情報の共有等を図りながら「泥棒が泥棒しにくいまち」として取組を進めたいと考えております。

物価高騰対策

物価高騰

市長 世界的な物価高、インフレの中、日本は可処分所得自体が上昇していない現状にあります。本市としては、財政を鑑みながら市民への補助をできる限り講じつつ、そして国からの補助をできる限り要望してまいります。

企画部長

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を最大限活用し、水道基本料金の30%を6カ月間減免することを、今定例会に補正予算として提案しています。

将来に希望の持てるまちづくり



高橋 正信 議員

地域医療提供体制の確保に対して、どのように取り組んでいくとしているのか

市長 救急医療をどうするかというところの問題で、ドクターカーの導入ができるか現在検討しているところです。また、休日・祝日医療機関が開いていないところを医師会やさまざまな機関と相談しながら開設できるよう施策を考えているところです。そして、訪問医療です。お医者さんが各家庭に診察に行く、訪問医療を行うような方策を現在検討している最中です。

子育て世代の方々へのアンケート調査、自由記載の欄に「公園がない、こどもが安心して遊べる公園が欲しい」というご意見・ご要望が非常に多かった。まずは現在ある公園（17カ所）のガイドブックを作って周知し、提供して

いただきたいと思います

建設部長 公園のみのガイドブックを作成するか、市内施設を含めて一体的なガイドブックにするか、今後関係部署と協議していきたいと考えています。

子どもたちの保護者の求める大きな公園、市民の憩いの場となる公園づくりへ市長の所見を伺いたい

市長 大きな公園となれば、この後、パーキングエリア周辺へ複合施設等の予定がありますので、そこへ付帯させながら、公園整備の計画も合わせて情報発信していきたいと思えます。

不登校の児童生徒に対して、オンラインで自宅学習して出席扱いを認める取組をしているところ、学びの多様な学校を開設して取り組んでいるところ、また、校内フリースクールという取組をしているところ等、それぞれの地域で様々な対応をされている。このような取組に対してどのように思われるか

教育長 現在、市内の北浦中学校においても、校内フリースクールを開設するべく、その準備に入っているところです。先駆的に行ったものの効果が見られれば、これも広がっていく可能性があると思いますので、今後とも努力していきます。



阿部 孝太郎 議員

行政のデジタル化

問 デジタル化の進捗状況と行政サービスの向上にはどのようなものがあるか

答 市長 市民向けの取り組みとして、主にマイナンバーカードの普及と行政手続きのオンライン化を進めてきました。市役所内部においては、AIや業務を自動化するICTツールの導入を進め、行政の省力化を図っています。

課題としては、情報システムの標準化・共通化に伴い、行政の業務改革を効果的に進める必要があること、そして、デジタル化する社会に市民が取り残されないよう、国の交付金を活用し、マルチコピー機を利用した「書かない窓口推進事業」や「移動市役所事業」に取り組みなど、対策を進めていきます。

問 デジタルリテラシー向上策は

答 総務部長 行政手続きや行政サービスを順次にスマートフォンに対応させ、デジタルに触れる機会をつくっていききたいと考えます。

再エネ導入支援業務

問 再エネ導入支援業務の事業内容と今後の展開は

答 市長 環境基本計画をはじめ、行方市再生可能エネルギービジョンなどの各種の計画において、脱炭素に資する施策を進めます。ひとつとして、一般家庭および農作物生産において排出された廃プラスチックを原料とした、熱分解油化装置の導入を検討します。

問 経済部長 防災強靱化の向上のための太陽光発電・蓄電設備の導入可能性の調査と、資源有効活用再生エネルギー施設として、排熱利用施設、廃プラスチック油化施設、そして、稲わら・もみ殻リサイクル施設の導入へ向けた可能性の調査を行います。

霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業

問 予定キリン3頭は、2歳が2頭、6歳が1頭であるが、(…略)縁もゆかりもないオス同士の3頭なので、弱い者はばかばかとやられてしまう。日本では、こういう動物園は他にないと思う。これはもう虐待そのものだと思うが

答 市長 虐待ではありません。日本動物園水族館協会が定めるガイドラインについても、このようなことでは飼育するものになり、他にないというところの根拠が分かりません。

新庁舎建設

問 一般の人たちは、こういう不景気のご時世で、消滅可能自治体にも指定され、先がどうなるのかも分からないのに、病院機能復活の障害になるような救急救命棟の改修に賛成する人はいない。病院業務、入院棟や救急救命センターの復活、外来の外科が少ないから外科もきちんとそろえ、人工透析も継続するというふうにしてもらいたい。最新のCTやMRI、



山口 律理 議員

をかって、皆さんの治療の最先端を担ってもらいたい。行政は命に関わるものが優先であり、新庁舎を造らなくても死にはしない

答 市長 救急に係る維持費がどれぐらいだかご存じでいらっしゃるでしょうか。庁舎としては、職員のところの命はどうでもいいというような表現をされているような感じにしか私は受け止められません。となると、地震のときに、庁舎が壊れているところに対しては、どこでその業務や指揮に当たるのか。

北浦荘

問 民間と連携して検討しますと言ったけれども、どうなっているか

答 市長 民営でやっていただけるところがあるか、サウンディングをやるしかないのかなということになります。

問 半年前から男湯の蛇口が1個壊れている。10日ほど前にはもう1つの蛇口が壊れ、6つしかない蛇口のうち2つ出ないのだが

答 市長 議員がおっしゃったところについては、直させていたいただきたい。

市営路線バス

問 境町のように、自動運転バスを導入したら良いのではないかと

答 市長 境町を参考にしながら、やれるところについてのもは考えていきたい。



小林 久 議員

各部の主な事業

を鑑みますと、猶予のない状況、市民、審議会、議員、行政の相互理解・協力が不可欠と考えています。農業においては、本市の生産物に対し、消費者、実需者の評価や市場価格が追いついておらず、もったいないと感じています。本県の農産物は、安く大量に出回る産地と認識されています。努力している農家が輝けるよう、農業施策の展開を推進します。

新教育長の所信

教育長の思いを伺う

問 市長 「子育てするならなめがた」への取組。「地域の賑わいと活性化」仮称行方パークینگ周辺の地域振興施設整備に向けた取組。「良質で効率的な新たな行政運営」書かない窓口サービスの提供、多目的車両を活用した移動市役所の実施、自治体ライドシェアの導入検討を進めます。

新副市長の所信

副市長の所信と意思

問 副市長 相互理解の上、行政運営を行うべきと考えています。本年、庁舎建設にかかわる調査が予算化され、今後、建築手法等が検討され、特例の期限、物価高騰

問 教育長 タブレット端末の積極的な活用による個別最適な学びの実現。グローバルな教育を展開する上での実践的な英語能力の育成。教職員の働き方改革の推進及び持続可能な部活動の環境整備。地域とともにある学校の具現化のためのコミュニティスクールの充実。郷土史のデジタル化による生涯学習・郷土教育の充実。文化活動・スポーツ活動の充実。これらの取り組みにより、郷土と社会の未来を切り開く人材の育成を進めます。

議会トピックス

行方市に視察に来訪されました

茨城県筑西市議会 三浦 譲 議員（1名）

期 日：令和6年5月14日

視察内容：中小農家に対する農業補助金等の支援と若手後継者育成の取り組みについて



本市のソフト面での取り組み方をぜひご教示いただきたい、とのことで来訪されました。三浦様の今後ますますのご活躍を祈念いたします。

委員会レポート

総務委員会

期日：4月24日、6月11日 委員長：土子 浩正

4月24日と6月11日、霞ヶ浦ふれあいランド再生整備事業について、工事の進捗状況を含め、施設の維持管理及び運営業務を確認しました。現地では、事業者から説明を受け、現況を調査しました。



6月11日 園内の様子



6月11日 歩廊の様子

議会トピックス

表彰されました

(全国市議会議長会、茨城県市議会議長会から)

この度、市政の振興に努めた功績を称え、全国市議会議長会から4名、茨城県市議会議長会から3名の議員に表彰状及び記念品が贈呈されました。

- ◆全国市議会議長会表彰（議員 25年）
茨城県市議会議長会表彰（議員 25年）
高柳 孫市郎 議員
- ◆全国市議会議長会表彰（議長 4年）
岡田 晴雄 議員
- ◆全国市議会議長会表彰（議員 20年）
茨城県市議会議長会表彰（議員 20年）
鈴木 義浩 議員
- ◆全国市議会議長会表彰（副議長 4年）
茨城県市議会議長会表彰（議員 20年）
大原 功坪 議員



(左から)
鈴木 義浩 議員、大原 功坪 議員、
高柳 孫市郎 議員、岡田 晴雄 議員

今後ますますのご活躍を
お祈り申し上げます。

ちょっとひと言!!

市民の声



皆様のご意見は各委員会に伝え、
今後の市政へと活かしていきます!

未来のための明るい街づくりへ

市内の中学生の生徒さんは自転車通学の際、ヘルメット着用の上、反射たすきもかけて走行されています。あいさつも積極的にして下さる生徒さんも多いです。その一方で市内の道路は街灯が少なく、狭い道も多いので暗くなると危険になる道が多いです。生徒さんは自助努力を十分に果たしていると思います。市には行政として、街灯を増やすなど安全な通学路の整備を図るとともに、未来を担っていく人材のための街づくりを推進して頂きたいです。
(40代男性)



市内中学生 登下校の様子

専門知識を持つ学芸員の採用を

行方市の歴史・文化・人的遺産を発掘し、調査し整理できる専門知識を有する学芸員を登用する考えはないですか。従来、行方市では、市内の研究者や市外の学芸員等の指導に負うところが多く、伝承や後世の二次資料に基づいてリーフレットが作成される傾向にあり、それが誤解を生む要因の一つでした。

行方市の将来のため、史料を埋もれさせることなく、正しく解釈できる専門知識を持つ学芸員を採用していただけるよう切望します。
(60代男性)

動物園の料金改定と庁舎の新築を

霞ヶ浦ふれあいランド内の動物園も、やっと開園するとのこと。入場料金はほかの動物園と比べると、かなり高いようですので、我々65歳以上と子どもたちの料金を見直してもらいたいです。

また、市長・議員の皆さんのご協力で、早く新庁舎の建設を新築で決めてください。お願いします。

(60代男性)

議会トピックス

❗ 行方市議会情報を、市公式ホームページに掲載しています。ホームページでは、過去の市議会だよりも見ることができます。
(<https://www.city.namegata.ibaraki.jp/>)



次の定例会は「令和6年 第3回 定例会」
9月3日(火) 開会の予定です。

〇詳細は、市議会ホームページでご案内しています。

(<https://www.city.namegata.ibaraki.jp/page/dir000067.html>)



〇ご不明な点は、議会事務局(☎0299-55-0111)へお問い合わせください。

広報委員会

委員長 小林 久
副委員長 宮崎 和洋
委員 鈴木 裕
// 小野瀬 忠利
// 阿部 孝太郎
// 山口 律理

議会だよりの
ご意見・ご感想を
お待ちしております。



～議会日誌～

5月

- 10日 全員協議会 予算決算常任委員会
- 14日 行政視察受入(筑西市議会)
- 23日 議会運営委員会 全員協議会
- 31日 議会運営委員会
令和6年第2回定例会(開会)
広報委員会

6月

- 4日 本会議(一般質問)
- 5日 本会議(一般質問)
- 7日 本会議
- 11日 総務委員会
- 12日 教育厚生委員会
- 13日 経済建設委員会
- 14日 予算決算常任委員会
- 20日 議会運営委員会 全員協議会
令和6年第2回定例会(閉会)

7月

- 2日 広報委員会
- 3日～4日 総務委員会行政視察
- 9日 教育厚生委員会
- 10日 行方市ハラスメント防止研修会
- 11日 全員協議会
予算決算常任委員会行政視察
- 26日 経済建設委員会